

名古屋市健康福祉局からのお知らせ

ひとり暮らし高齢者緊急通報事業
緊急ボタン付き電話機
・ペンダント貸与

心臓発作や火災などの緊急事態が発生した場合、緊急ボタンを押すと速やかに通報できる特殊電話機、ペンダントなどを貸与します。

対象は、市内在住の65歳以上で心臓病・高血圧などの慢性疾患があるひとり暮らしの方や、世帯内に寝たきりの方がいる75歳以上のみの世帯などです。所得に応じた利用者負担があります。



申込み・問合せは、各区の区役所福祉課・支所区民福祉課の窓口まで。

お知らせ

なごやかひろば61号に掲載してあります、行事、研修、講習会等の開催時期、日程等につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止、延期、変更等の可能性がありますのでご注意ください。最新の情報については、各主催者・各施設等のホームページをご覧ください。

新型コロナウイルス

高齢者にとって感染リスクが高まる場面

これまでの感染拡大の経験から、感染リスクが高い行動や場面が明らかになってきました。高齢者にとって感染リスクが高まる次の場面を認識し、これからも感染防止対策を引き続き徹底していきましょう。

場面1 マスクなしでの会話

- ◎マスクをせずに近距離で会話をすることで、飛沫やマイクロ飛沫による感染リスクが高まる。
- ◎カラオケでは、マスクなしで比較的大きな声で発声するので、飛沫の量が多く、遠くに飛ぶので、感染リスクが高まる。
- ◎グラウンド・ゴルフやウォーキング等の屋外活動であっても、多くの人が集まったり会話したりするときは、感染リスクが高まる。
- ◎電車やバスで移動する際には、不特定多数の人が同乗するので注意が必要



場面2 大人数や長時間におよぶ飲食

- ◎大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。
- ◎長時間におよぶ飲食は、短時間の飲食に比べて感染リスクが高まる。
- ◎区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- ◎回し飲みや箸などの共用が感染リスクを高める。

定期購入トラブルに
ご注意ください!

インターネット通販で1回のお試しのつもりが定期購入だったというトラブルが発生しています。注文する際には、契約内容をしっかり確認しましょう。

◆ ◆ ◆
定期購入が条件となっている健康食品や化粧品などの通信販売に関する相談が、全国の消費生活センターに寄せられています。

具体的には、1回だけのお試しのつもりで購入した健康食品が翌月以降も届き、事業者にお問い合わせしてみると複数回の商品購入が条件の定期購入だったというトラブルです。また、定期購入が条件だがいつでも解約できるという化粧品を注文し、初回だけで解約しようとする事業者に連絡したところ、何度かけても電話が繋がらず、解約できないまま次の商品が届いてしまうというトラブルもあります。

「お試し価格500円!」など低価格で購入できることばかりが強調され、定期購入が条件であることが離れた場所に記載されていたり、小さい文字で書かれていたりすることが多いため、定期購入が条件だと認識しないまま購入するケースが目立ちます。

商品を購入する際には、契約内容や解約の条件、返品の可否などをよく確認してから申し込みましょう。また、インターネットで購入するときは、最終確認画面(申込画面の後に現れる契約内容が確認できる画面)を保存するようにしましょう。

不安に思ったときは、早めに名古屋市消費生活センターにご相談ください。

【ご相談先】名古屋市消費生活センター

☎222-9671(月～土)

※祝休日・年末年始を除く ※土曜日は電話相談のみ

相談受付時間 午前9時～午後4時15分

ウェブサイト

<https://www.seikatsu.city.nagoya.jp/>

名古屋市スポーツ市民局消費生活課

☎222-9679

